

どうしてなの？ どうなっちゃうの？

緊急報告会・琉球大学の語学授業削減計画

主催：大学等非常勤講師ユニオン沖縄

連絡先：090-6635-3230

1月22日（木）午後7時～9時
教育福祉会館2F 中ホール
入場無料・資料代無料

教育福祉会館 モノレール古島駅から徒歩3分

098-885-9621

外国語の授業時間を半分に減らす

最近新聞でも報じられているように、琉球大学では今年4月から、必修外国語の授業時間を半分に削減する計画を実行しようとしています。この計画を主導する理事たちは、「授業時間を半分にしても教育の質は維持できる」と主張していますが、どのような教育方法によってそれが可能になるのか、具体的な方針は何も示されていません。

学生からの説明要求を拒否

この計画に対して、昨年12月に学生有志が理事たちに説明会を開くよう求めましたが、それに対する回答は、「このカリキュラムは新入生だけに適用されるので、在学生に説明する必要はない」というものでした。

その一方で理事たちは、「新入生は新しいカリキュラムしか知らないのだから、授業時間を半分にしたと伝える必要はない」とも言っています。

要するに、在学生にも説明しない、新入生にも説明しない、というのです。

計画の内実を伝えます！

このままでは、学生に対しても社会に対しても何ら説明が行われぬまま、無責任な計画が強行されてしまいます。それは、学生と教員そして沖縄社会にとって、大変な損失をもたらします。

そこで大学等非常勤講師ユニオン沖縄は、この計画の内実を広く社会に伝えるために、報告会を開催することにしました。これまでに確認できた情報をより多くの方々に伝え、計画に説得力があるかどうか判断してもらうためです。

この問題に関心をお持ちであれば、どなたでも参加できます。

多くの方々の参加をお待ちしています。